

大雪に対する農作物等の被害軽減対策について

平成 23 年 12 月 21 日
広島県農林水産局農業技術課

広島地方気象台から平成 23 年 12 月 20 日午後 3 時に「強い冬型の気圧配置に関する中国地方気象情報 第 1 号」が発表され、12 月 22 日から 25 日にかけて、強い冬型の気圧配置となり、大雪に注意が必要との情報がありました。園芸作物を中心に、次のことについて留意してください。

1 露地野菜・花き

【事前対策】

原則的に、高さ 30cm、畝幅 30cm 程度の小トンネルを設置する。べたがけ資材では被害軽減は難しい。

2 ハウス野菜・花き

【事前対策】

(1) ハウス等では次の対策を実施する。

- ・ パイプハウスでは降雪の恐れのある場合、5~10m 置きに中柱を設置し、ビニールの破損の確認、補修をする。
- ・ できれば暖房し、難しい場合は風を循環するだけでも積雪の被害を軽減できる。
- ・ 上述の小トンネルやその中にロウソクを燃やすことも効果がある。

(2) 雨よけビニールハウスについては、収穫が既に終わっているものなどはビニールを除去して収納する。

【事後対策】

- ・ 連棟ハウスでは必要に応じて谷部分の降雪およびサイドの降雪を早めに除去する。

3 果樹

【事前対策】

落葉果樹では棚の補強、不要な枝の剪定を行う。特に、棚上にビニールハウスや網等があると雪が付着しやすくなるので必ず除去する。

【事後対策】

地下水、河川水利用や籾殻薫炭、黒土等を利用して融雪促進をする。

4 畜産

【事前対策】

畜舎周辺の水道管等の防寒対策を早急に実施し、凍結を防ぐ。

問合せ先

西部農業技術指導所	東広島市八本松町原 6869	電話	082-420-9661
東部農業技術指導所	福山市三吉町 1 丁目 1-1	電話	084-921-1311
北部農業技術指導所	三次市十日市東 4 丁目 6-1	電話	0824-63-5181
県庁農業技術課	広島市中区基町 10-52	電話	082-513-3559